

北区の歴史を紐解く

～宗教文化、祭礼を中心に～

令和8年

日時 **2月1日(日)**
午後2時～3時30分

場所 **北図書館 3階研修室**

申込受付 **12月10日(水) 10時～**
北図書館カウンター または
電話(072-258-6850) および
電子申請システムにて

定員 **25名**

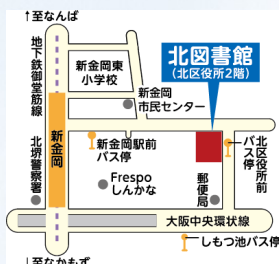
電子申請
システムは
こちら→



内容

北区は、摂津国・河内国・和泉国の三国にまたがり、古墳時代にはいたすけ古墳やニサンザイ古墳をはじめとする墳墓が築かれ、中世以降竹内街道の往来によって栄えた地域です。こうした歴史の積み重ねのなかで、金岡神社、百舌鳥八幡宮、高林家住宅など、貴重な歴史遺産が数多く残されています。

講座では、文化や信仰に彩られた北区の魅力について、堺市博物館の学芸員二名がわかりやすくご紹介いたします。



問合せ

堺市立北図書館

堺市北区新金岡町5丁1-4

電話: 072-258-6850

FAX: 072-258-6851



きたばやし ちあき

講師 **北林千明**
(堺市博物館学芸員)

ばんどう ひろゆき

阪東寛之
(堺市博物館学芸員)

講師略歴

北林千明

神社や祭礼など民俗学が専門。鉄炮鍛冶屋敷（堺市立町家歴史館井上関右衛門家住宅）での企画展「青龍鉾人形のめざめ」（令和6年）を担当。

阪東寛之

中世史が専門。堺市博物館での企画展「堺のくらし大百科」（令和6年）を担当。

◆当日、関連図書ブックフェアも開催◆

北区の歴史にまつわる資料を展示します。
講座とあわせてご利用ください！